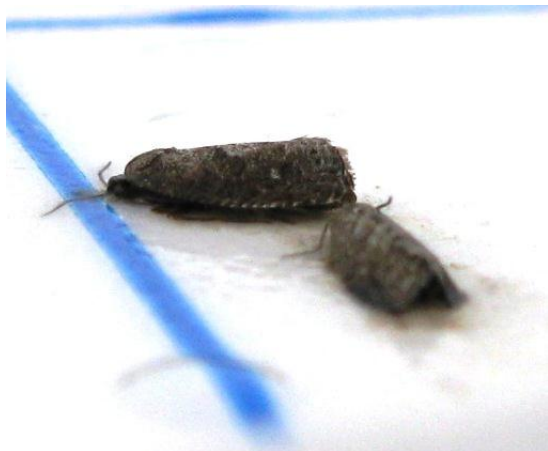


ナシヒメシンクイ (Oriental fruit moth)

Grapholitha molesta



ナシヒメシンクイ成虫



幼虫による被害の様子

発生生態

4月から9月にかけて、年間4～5世代の成虫が発生します。第一世代の幼虫は、モモなどの新梢に侵入して、新梢の芯折れを発生させますが、夏から秋にかけての幼虫は、ナシなどの果実内に侵入して果実の芯腐れを発生させます。

防除対策

薬剤防除は、成虫発生盛期の1週間程度前に行うと効果的であるが、正確な発生時期を把握するためには、フェロモントラップの利用が必要です。

また、袋掛け栽培を行うことで被害が軽減できます。